

より良い有田市をめざして ～ 宜候(ようそろ) ～



桜の花のつぼみは、冬の終わり頃にできるのではなく、夏にできているそうです。秋に葉っぱの栄養をつぼみに送り葉が散ります。そして、冬の厳しさに耐え、春を待ちます。これを休眠打破と言うそうです。今から166年前の3月3日、日本との交易を求めたペリーの来航により日米和親条約が結ばれました。黒船の到来が、日本を鎖国の眠りから目覚めさせ、新しい時代へと大きく舵を切らせました。近代文明に私たちは今でこそ当たり前のように触れていますが、当時の人々は不安を感じつつも、大きな期待を抱いていたのでしょうか。

7年半前の平成24年9月から産直市場の建設に向けて、定期的に朝市を開催し、その後、プロジェクトチームを立ち上げ、事業主体や運営形態、建設費の財源等の検討を重ねてきました。乗り掛かった船は一路順風とは

行かず、幾つもの波を乗り越えて、先月8日に有田箕島漁協直営「新鮮市場 浜のうたせ」が上棟式の日を迎えました。4月28日のオープンに向け、(株)松源と本市も連携して進めている事業であり、海の幸をはじめ、地元の特産品が集まる施設として、市内や県内外の多くの方々にも漁港の活気ある雰囲気を感じていただけるものと期待しています。漁協や各方面の方々のご協力のもと、建造中の「うたせ船」は、桜が満開の頃に全貌が現れ、みかんの花が咲く頃には多くの期待を乗せて出航します。

そして、市政においても令和2年度に向けて、3月3日開会の市議会定例会に168億円の一般会計当初予算を提案します。過去最大規模となりますが、航路を見失わずしっかりと説明し、舵を取っていきます。航海用語で「そのまま前進」を宜しく候が転じて「宜候(ようそろ)」と言います。皆さん、どうぞ宜しくお祈りします。

有田市長 望月 良男

ARIDA 2020 MIKANKAIDO MARATHON

2月9日(日)、マラソンの部・親子マラソンの部・ウォーキングの部合わせて902名の方々にご参加いただきました。最大高低差150mのコースを駆け抜け、達成感にあふれた様子でゴールをきっていました。



スタートであり太くんとハイタッチ



楽しく歩こう♪



コスプレランナーも勢揃い



ハモ団子汁も
コーヒーも大満足♪



マラソン1位ゴール!



ナイスファミリー賞★



最高齢94歳
今年も完走!

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を秘書広報課へお寄せください。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インキを使用しています。